第１１回昭島市総合基本計画審議会
議事要旨

＜ 日 時 ＞　令和３年３月 19 日（金）19:00～20:00

＜ 場 所 ＞　昭島市役所　市民ホール

＜ 出 席 者 ＞（敬称略）

【委員】

田中　啓之（会長／相模女子大学 人間社会学部 社会マネジメント学科）、前田　耕司（副会長／早稲田大学大学院 教育学研究科）、白川　宗昭（昭島市教育委員会）、中島　岩雄（昭島市自治会連合会）、谷部　英治（昭島市農業委員会）、浅見　勇（昭島観光まちづくり協会）、信行　賢順（連合東京多摩中央地区協議会）、日惠野　貴之（昭島六団体連絡協議会 専務理事）、細谷　訓之（昭島市社会福祉協議会）、水野　宏一（昭島市商工会）、杉田　一男（昭島市まちづくり委員会）、
松本　祐一（多摩大学 産官学民連携センター）、山下　俊之（昭島市行財政改革推進会議）、
赤田　輝子（公募市民）和田　容子（公募市民）、

【事務局】

永澤貞雄（企画部長）、萩原秀敏（政策担当部長）、滝瀬泉之（総合基本計画担当課長）、森田晃（企画調整担当係長）
武藤茂（危機管理部長）、島田英男（地域防災担当課長）、横山学（行政経営担当課長）、岩波聡（都市計画課長）

【策定支援事業者】

松岡宏（（株）地域総合計画研究所）

【傍聴者】

なし

＜配付資料＞

―机上配付―

・第 11 回審議会日程
・資料１：昭島市基本構想素案（R3.03.19 版）
・資料２：昭島市基本計画（1・2 章抜粋）（R3.03.19 版）
・資料３：第２回市民フォーラム実施報告書

―事前送付―

・基本計画（たたき台）（第４章抜粋）

＜議事要旨＞

１　開会

２　会長挨拶

会長：

ただいまから、第 11 回総合基本計画審議会を開会いたします。本日の審議に入る前に、本日、大田委員、荒井委員、河村委員から欠席の連絡を受けていますので、報告をさせていただきます。

次に、前回令和２年 11 月に行われた第 10 回審議会の議事要旨については、事務局から事前に配付されていますが、何かお気づきの点等ございますか。

ご指摘の点などないようなので、第 10 回審議会の議事要旨は審議会で確認されたものとします。

３　議題

（１）基本計画（第４章）について

【　事務局より議題の（１）基本計画（第４章）について説明　】

【　質疑　】

会長：

資料について、ここまでで何かご意見はあるか。

白川委員：

大変良く出来ていると思う。P13 の「①自然環境」の文章について少し引っかかったところがある。「クジラの化石が発見されているように、数百万年前までは本市周辺は海の中であり、水に縁の深い土地柄です」とあるが、この部分、現在のことを言うのであれば、多摩川や玉川上水、湧水、用水路は良いとしても、現在の状況に化石が関係するのか、クジラの化石の記述は、いらないのではないかと思う。「「深層地下水 100％ の水道水」という特色をも有し、水に縁の深い土地柄です」位の表現が良いのではないか。

都市計画課長：

都市計画マスタープランの審議会でも、クジラというのは昭島市の特徴のキーポイントとして認識され、まちの魅力でもあるのでしっかりと記載したいという意見が多くある。自然環境ということを広く見て、ご理解いただきたい。

前田副会長：

特徴を示したいと言うことはわかるが、前の文章と後の文章との整合を図る必要がある。

政策担当部長：

この部分の書き込みは都市計画マスタープラン審議会と調整をさせていただきたい。

会長：

事務局には調整方よろしくお願いしたい。

P13 市街地の緑の減少が見られるという表現は、具体的には P14 のデータ右下の図の市街化区域内農地種別面積の推移とあり、農地面積の減少と捉えて良いのか。

都市計画課長：

農地の減少もあるが、雑木林などの緑の減少がある。このようなことを総合的に考えて表現した。

山下委員：

農地は大事なので土地利用で触れる必要はあるが、緑被率という具体的なデータがあり、それを取り上げるのが良いと思う。

都市計画課長：

P17 に「⑤公園・緑地」の項目がある。そこでは、上空から見たときの緑として、「市内のみどり率は 41.1％」と記述している。

赤田委員：

P17 に「⑤公園・緑地」で、広域公園、運動公園、３園とあるが、この３園は何か。

都市計画課長：

公園の種類で、３園の近隣公園があり、このほかに 20 園の街区公園が指定されているほか、都市公園、児童遊園などがあると言うことで記載している。細かいことについては都市計画マスタープランで記述しているのでここでは省略した。

浅見委員：

みどり率は上から見ているということは、家の木なども入るということか。

都市計画課長：

東京都が飛行機を飛ばし、上から目撃した緑を記録し計算しており、家の緑も含めている。

日惠野委員：

P９「(5) 想定されるリスク」で、〔地震〕のところで、「平成 24 年（ 2012 年）４月に東京都防災会議において決定された」とあるが、約 10 年前のもので、これが今のままでも生きていれば良いが、更新されていないのか。

地域防災担当課長：

地震の被害想定についてはそれ以降新しいものは更新されていない。

谷部委員：

みどり率 41.1％については、P14「市街化区域内農地種別面積の推移」に生産緑地があるが、宅地並みの農地も含めていると考えて良いか。また、推移も表せないか。

都市計画課長：

生産緑地も市街化農地も含めたみどり率である。

政策担当部長：

いただいた意見を参考に、緑被率、市で言う「みどり率」になるが、データ的な部分、また、現在と過去の比較が出来る写真等の掲載については検討する。

（２）基本構想素案、基本計画（第１章、第２章抜粋）について

【　事務局より資料１基本構想素案、資料２基本計画（第１章、第２章）について説明　】

【　質疑　】

水野委員：

資料１「５まちづくりの視点」のところで、新しい項目としてあるSDGｓやデジタル・トランスフォーメーションは避けて通れない。デジタル・トランスフォーメーションは経済産業省等が進めているとか、記述内容に国が推し進めている内容をより具体的に表現するのが良いのでは。

総合計画担当課長：

そこのところはもう少し検討していきたい。

副会長：

基本計画（第１章、第２章抜粋）P２の（１）全体の構成の「第３章人口ビジョン」のところで、住民基本台帳で登録されている外国籍住民の動向を見ておく必要がある。オリンピックなどがあり、今後、ネットでの差別的発言なども出てくることなども想定される。外国籍住民の推移はわかる範囲で示していただきたい。

総合計画担当課長：

今日資料を提出していないが、人口ビジョンでは総人口ということで、外国籍住民を含めた形で表している。外国籍住民については総合戦略とも関係するので、どのような形で表すかは検討していく。

日惠野委員：

SDGｓのことでは、基本計画（第１章、第２章抜粋）P11～12には「SDGｓとはなんだろう」として17の目標が書かれ、169のターゲットがあることが示されている。「SDGｓとはなんだろう」という趣旨で書かれているのであれば、169のターゲットには具体的な内容が公表されているので、その内容が書かれている方がわかりやすいのではないか。

総合計画担当課長：

ターゲットは、169項目で長文の記載もある。これを載せると、かえって全体がつかみにくくなり、わかりにくくなる可能性があると考えている。

（３）市民説明会等①第２回市民フォーラムの実施報告について

【　事務局より資料３：①第２回市民フォーラムの実施報告について説明　】

【　質疑　】

山下委員：

18 名の参加ということだが、男女比、年代はどのような構成か。

事務局：

18 名の内、男女比は、男が 10 名、女が８名。年代は、10 代・20 代なし、30 代が１名。40 代が４名、50 代が１名、60 代が６名、70 代が４名、80 代が２名であった。

無作為で抽出した 1,000 人に案内を出した結果だが、年代が上の方の参加が多かった。

山下委員：

10 代・20 代の若い人の参加者がなく、年代が上の比率が高く、出された意見は偏ってしまっていると個人的には感じる。それによって、幼児教育・保育への関心が薄い結果となっている。

会長：

ワークショップはこれで終わりか。

事務局：

ワークショップは２回行い、これで終わりと考えている。

副会長：

参加者の中に障害をお持ちの方はおられたか。

事務局：

無作為抽出なので、障害の有無については抽出の要件としていない。また、参加者の皆さんには障害をお持ちかどうかの調査はしていないのでわからない。

副会長

参加が難しい障害をお持ちの方に参加をお願いするなども考えていく必要があるだろう。

中島委員：

色々な方の意見を集める手段を工夫したら良いと思う。

会長：

今回はこれで終了となるが、今後の意見を聞く機会で、若い人や障害のある方の意見を聞く手法について検討できないか。

政策担当部長：

総合基本計画と策定時期を同じくした各部門別計画の策定も進められている。障害福祉計画や子ども・若者未来対策推進計画などの策定にあたっても、説明会やパブリックコメントを行うことが想定される。今後第５章のところで体系的な検討を進める時には、こうした計画策定の中で得られた意見や情報を集約して、幅広く検討していきたいと考えている。今

後、ワークショップ以外でも市民の皆様から意見をお聞きするため、説明会、パブリックコメント等を実施していく考えでいる。

中島委員：

パブリックコメントは提案や意見が少ない。なかなか意見が出ない。時間的に厳しい面もあるが、できるだけいろいろな方策を採って、市民皆の意見でつくりあげるやり方が良いと思う。

政策担当部長：

今後のスケジュールもあり、どういったことが出来るかは課題として捉えている。また、審議会の委員の中には各団体の代表者も参画していただいているので、各団体での意見聴取されたご意見も重要と考えている。

（４）市民説明会等②市民説明会の実施について

【　事務局より：②市民説明会の実施について説明　】

【　質疑　】

会長：

説明に対して意見があるか。

審議会日程のところに、市民説明会の実施として、第１回は４月 16 日（金）午後６時 30 分から午後８時、第２回は４月 18 日（日）午後３時 00 分から午後４時 30 分とある。

私も参加する予定で、委員の皆様には１名から２名、時間の都合がよければ参加をお願いする。まだ、時間があるので、参加する場合には事務局に連絡をお願いしたい。次回の審議会が４月９日に予定されているので、その時でも良い。

４　その他

（１）次回の開催予定

事務局：

次回は日時：令和３年４月９日（金）午後７時 00 分から、場所：市役所市民ホールを予定している。

５　閉会